

共同助成(札幌方面遊技事業協同組合)

「児童養護施設で生活する児童への支援活動」事業

札幌市とその近郊にある児童養護施設の子どもたちを物心両面で支える活動を継続

令和2年に公表された厚生労働省の調査によると、児童養護施設に入所する児童は27,026人となっている。札幌市に拠点を置く「心の里親会・奨学会」では、昭和34年の設立以来、様々な事情により家庭での養育が困難なため児童養護施設で生活する子どもたちを対象に、「すべての子らに母の愛情を」の理念のもと、文通による精神的支援や物的支援を行っている。



児童養護施設を卒業し、就職・進学する子どもに新生活に必要な物品を寄贈する卒園生激励会と高校で修学する子どもたちを対象にした奨学金授与式



文通や施設訪問、展覧会の開催などで、児童養護施設の子どもたちを支援する

昭和34年7月に札幌市で設立された公益社団法人「心の里親会・奨学会」は、現在400余名のボランティア会員を擁し、児童養護施設に入所する子どもたちの支援活動を続けている。児童養護施設では様々な事情(親の病気や離婚、貧困、虐待など)により、家庭での養育に恵まれない子どもたちが生活しているが、同法人では「すべての子らに母の愛情を」をモットーに、札幌市やその近隣市町村にある7カ所の児童養護施設の子どもたちを支えることを目的に、文通交流や施設訪問などを中心とした心の交流を行っている。

また、絵画展、書道展、作文コンクールを催して子どもたちの資質向上につながる支援活動を展開しているほか、進学や就職する子どもたちに激励会を開催し、新生活用

品の寄贈を行い、子どもたちの成長に合わせ、物心両面での支援を実施している。

近年、児童養護施設で生活する子どもたちは増えている。そうした子どもたちの多くは何かの支援を必要としているのだが、様々な事情によって家庭からの支援を受けることが難しい状況にある。施設入所する子どもたちが健やかに成長し、やがて社会に飛び立って行くためには、施設の関係者のみならず、地域や社会全体で子どもを育てていく取り組みが求められる。さらに子どもたちを側面から支えて行くために、それぞれの成長や節目に合わせた物的支援と、心の拠りどころとなるような精神的支援の両方が必要だと考えられる。そのために、様々な施策に取り組んできたが、この新型コロナ禍において事業資金の目処が立たなくなったため、POSCの助成を求めることにした。

新型コロナ禍という困難な状況下でもPOSCの助成を活用して支援を実施

POSCの助成を受け、以下の事業を実施した。

- ①文通事業：文通を希望する子どもとボランティア会員が、1対1で、平均月1回の文通を実施。
- ②広報事業：同法人の支援者を募ることを目的に、活動を周知するための「心の里親フェア」を開催(2022年7月30日、札幌市民ホール)。同時に活動資金を得るためのバザーも開催した。また、法人機関誌「心の里親しんぶん」を年2回発行。
- ③展覧会事業：児童養護施設の子どもたちによる作品展覧会。絵画67点、書道37点、作文13点出展。
- ④卒園生激励会事業：児童養護施設を卒業し、就職・進学する子どもを対象にしたセレモニー。新生活に必要な物品の寄贈。
- ⑤新入学祝い事業：小学校に入学する子どもたちに上靴・文房具・靴下などを寄贈。
- ⑥施設訪問事業：新型コロナ禍の新しい対応として札

幌市円山動物園内を文通会員と児童が散策。

⑦奨学金給与事業：高校で修学する子どもたちを対象に、「奨学金授与式・奨学生認定式」を開催し、奨学金を給与(93名に各3万円)。

「今年度、POSCから助成金を頂いたことにより、例年同様に事業を実施することができました。なかでも高校生に対する奨学金を通常通り給与できたことで、コロナ禍でアルバイトができないなかで学業や部活動に専念することができたとの声がありました。微力ながら、子どもたちに寄り添えたことで、健やかな成長の一助になった」とこれらの事業を振り返った。

札幌方面遊技事業協同組合より

どのような状況に置かれていようと、子どもたちは社会の宝。児童養護施設の子どもたちを支援することは社会的に意義のあることだと思います。



札幌地下街に展示された児童養護施設の子どもたちによる作品展と活動資金を得るため開催したバザー



助成団体:公益社団法人 心の里親会・奨学会

<http://kokorono-sato.com>



「すべての子らに母の愛情を」をモットーに活動を続けています

児童養護施設の子どもたちの「心の支え」となるべく、昭和34年にごく普通の主婦たちが集まり、文通活動を始めました。昭和37年には「夏の札幌大通りピアガーデン」を企画開催し、以来、毎年活動資金を作り出してきました。POSCの助成のおかげで今年度も93名に給与型奨学金を支給できました。心より御礼申し上げます。

公益社団法人 心の里親会・奨学会
会長 繁富 よしえさん